

研究職員(パーマネント(テニュア型任期付併設型))公募一覧表(令和元年10月)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	戦略研究部門 震災復興・放射性物質 研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) * テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	森林内における放射性物質の循 環機構の解明	福島原発事故による放射能汚染地域での林業 再開への期待が高いことから、森林内における 放射性セシウムの循環機構を解明するため、こ れまでに蓄積された森林の放射性物質に関す るデータベース等を活用して物質循環に基づ く解析評価手法を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能なる者 ③森林及び樹木に関する研究及び森林内 の放射性物質に関する研究実績を有する 者 ④勤務地: 研究所(つくば市)
2	森林総合研究所	関西支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) * テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	広葉樹林の有効活用のための更 新技術の開発	里山や中山間地の広葉樹林の未利用資源の安 定供給や、針葉樹人工林の広葉樹林化を進め るため、森林施業に伴う広葉樹の更新動態を明 らかにし、地域特性に応じた更新技術を開発す る。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能なる者 ③地形の分類に精通し、広葉樹の更新や 群集組成および針葉樹人工林の間伐後の 広葉樹の種組成変化に関する研究実績を 有する者。 ④勤務地: 森林総合研究所関西支所(京 都市)
3	森林総合研究所	林木育種センター	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) * テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	大規模データを活用可能な林木 育種技術の開発	林木の育種では、優良個体を短期間に高精度 で選抜する高速育種が必要である。このため、 植物の表現型や遺伝子型の情報を高精度でハ イスルーブットに取得する技術と、得られた大規 模データを統計遺伝学的に解析し、優良個体を 予測・選抜する技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能なる者 ③林木の品種改良に熱意をもって取り組 む意思がある者 ④植物の大規模な表現型又は遺伝子型の データを用いた統計遺伝学的な研究の実 績を有する者 ⑤勤務地: 林木育種センター育種部(茨城 県日立市)又は九州育種場(熊本県合志 市)

* 本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、パーマネント採用には至らないが一定以上の業績等を有すると認められる者に対して、当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合があります。